



令和2年度(2020年度) 補助事業等実績報告書

令和3年3月31日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市東雲町4番13号  
補助事業者等

氏名または団体名 函館市交通安全推進委員会  
および代表者氏名 副会長 片岡 格

補助事業等の名称 函館市交通安全推進委員会運営事業

令和2年(2020年)年6月11日函市交をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和3年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 2,000,000円

補助金等領収済額 金 2,000,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成 元年 7月31日
	構 成 員 23団体
	<p>営む主な事業</p> <p>市民の交通安全知識とマナーの高揚を図り、交通事故防止のため、交通安全指導員が密接な連携の基に研鑽するとともに、行政機関と関係団体との有機的な連携を保ち、各種啓発活動を総合的に推進した。</p>
補助事業等の内容	別紙「令和2年度（2020年度）事業報告」のとおり
補助事業等の実施による効果	市民参加による諸活動及び関係機関・団体が連携し創意工夫を凝らした効果的な各種事業を推進することにより、市民の交通安全意識の高揚と交通事故の抑止が図られた。
備 考	

- (注)
1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
  2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
  3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
  4. その他必要と認めた書類を添付すること。

# 令和2年度(2020年度) 事業報告

令和2年(2020年)における北海道の交通事故による死者数は144人と、前年152人より8人減少した。

函館市内では、人身事故の発生件数が15年連続して減少となり、死者数は前年より1人減少した。

## ○交通事故発生状況

函館市内				北海道内			
区分	令和2年	令和元年	増減	区分	令和2年	令和元年	増減
発生件数	365件	500件	-135件	発生件数	7,898人	9,595人	-1,697件
死者数	4人	5人	-1人	死者数	144人	152人	-8人
傷者数	408人	592人	-184人	傷者数	9,043人	11,046人	-2,001人

期別運動4期40日を中心に、下記の事業を交通安全に関する関係機関・団体との連携を図り、交通安全指導・啓発事業を実施した。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年に比べ縮小や中止となった啓発活動もあるが、感染対策をとりながら可能な限り活動を実施した。

## 1 主催・共催事業

### 【街頭啓発(主催)】

#### (1) 交通安全街頭啓発【旗の波作戦等】

- ・時期 令和2年 7月13日 夏の交通安全運動期間中  
令和2年 9月23日, 24日 秋の全国交通安全運動期間中  
令和2年11月13日, 16日 冬の交通安全運動期間中  
※春は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。  
他の時期の街頭啓発も、人数を例年の半分以下に抑えて実施した。
- ・場所 函館駅前交差点, 本町交差点, ガス会社前交差点, 湯倉神社前交差点, 産業道路美原3丁目付近
- ・事業内容 ドライバーに対し、啓発活動を実施した。

#### (2) 赤色回転灯による交通事故防止

- ・時期 通年(夜間のみ) 赤色回転灯点灯
- ・場所 恵山地区(国道278号ほか3箇所) 南茅部地区(旧国道7箇所)

#### (3) 交通安全旗の掲出

- ・時期 各期交通安全運動期間中
- ・場所 戸井, 恵山, 楸法華, 南茅部4支所管内

#### (4) 新入学児童の交通安全特別啓発

- ・期日 令和2年4月6日(月) 小学校の入学式の日
- ・対象 市内の小学校2校を選定し実施(弥生小学校・中央小学校)

- ・事業内容 登校する新入学児童と保護者に対し、啓発物を配付し交通安全を呼びかけた。

#### 【街頭啓発（共催）】

##### (5) 飲酒運転根絶総決起大会および街頭啓発

- ・期 日 令和2年7月10日（金）
- ・場 所 渡島総合振興局前
- ・事業内容 「旗の波作戦」により通行車両に対し飲酒運転根絶を呼びかけた。
- （主 催） 渡島総合振興局, 北海道交通安全推進委員会  
渡島地区交通安全推進協議会, 北海道警察函館方面本部

##### (6) 秋の全国交通安全運動 決起集会および特装車両パレード

- ・期 日 令和2年9月18日（金）
- ・場 所 函館西警察署
- ・事業内容 関係者による決起集会のあと、民間事業者や関係団体の車両で西部方面の幹線道路を走行し、ドライバーに安全意識の向上を訴えた。
- （主 催） 函館西地区安全運転管理者協会

## 2 対象別交通安全対策

#### 【自転車交通安全対策】

##### (7) 自転車安全利用パネル展

- ・期 日 令和2年6月1日（月）～7日（日）
- ・場 所 シエスタハコダテ4階Gスクエア
- ・事業内容 学生や一般客に向けて、新型コロナウイルス感染症対策のパーティションや使用禁止の机に自転車の安全利用を呼びかけるパネルやステッカーを掲示し、自転車利用者の交通安全意識の高揚を図った。

#### 【夜間、夕暮れ時の交通事故対策】

##### (8) 高齢者反射材貼付活動

高齢者を対象とした交通安全教室で訪問した際、夜光反射材を配布した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、夜光反射材の靴への直接貼付や、病院やスーパー・スポーツクラブ等での不特定多数への啓発活動は控えた。

#### ■ 主な配布活動実施場所・日時

##### ◇ 高齢者大学（4回）

- ①令和2年8月19日（水）      ②令和2年8月20日（木）
- ②令和3年1月 7日（木）      ④令和3年1月 8日（金）

##### ◇ 函館市役所交通安全課、各支所

令和2年4月～令和3年3月

##### ◇ 高齢者交通安全教室訪問時

- 対象者 1,482人

(9) 夜光反射材ワークショップ

- ・期 日 令和2年8月5日(水)
- ・場 所 函館みらい館
- ・事業内容 みらい館主催の企画展に訪れた幼児、児童、保護者に向けてリクレーションを通じ夜光反射材を身近に感じてもらうことで交通安全の意識高揚を図った。

(10) 夜光反射材パネル展

- ・期 日 令和2年9月18日(金)～29日(火)
- ・場 所 函館市中央図書館
- ・事業内容 図書館へ訪れる市民に向けて夜光反射材についてのパネルを掲示し、反射材の普及促進を図った。

(11) 葬儀場への夜光反射材設置

- ・期 日 令和2年10月
- ・場 所 市内葬儀場15カ所
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期、葬儀場を訪れる市民の夜光反射材の着用を促すため市内斎場に対し設置を依頼した。

(12) MOMI-Gフェスタ期間内の夜光反射材の設置

- ・期 日 令和2年10月29日(木)から11月8日(日)
- ・場 所 見晴公園 緑のセンター
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期、見晴公園を訪れる市民の夜光反射材の着用を促すため見晴公園に対し設置を依頼した。

(13) 夜光反射材バッグ製作親子ワークショップ

- ・期 日 令和3年3月28日(日)
- ・場 所 函館アリーナ 多目的会議室A
- ・事業内容 児童と保護者を対象に、夜光反射材の普及を図るため、既成バッグに夜光反射材を接着し、効果を体験するワークショップを開催した。

【飲酒運転根絶対策】

(14) 飲酒運転根絶ポスター、啓発物による周知

- ・期 日 市内キャンプ場、公共施設などに送付しポスター掲示を依頼した。
- ・場 所 白石公園はこだてオートキャンプ場、戸井ウォーターパーク、道の駅なとわえさん、ホテル恵風、函館ひろめ荘
- ・事業内容 夏休みの行楽シーズンに向け、キャンプ場や温泉施設へ向けて飲酒運転根絶のポスター掲示と啓発物の配置を依頼した。

(15) 飲酒運転の根絶飲食店訪問

- ・期 日 令和2年12月10日(木)から12月18日(金)
- ・場 所 市内飲食店50店舗

- ・事業内容 年末年始の飲酒の増える期間，飲食店へ訪問し，飲酒運転根絶を呼びかける啓発物の設置を依頼した。

## 【その他対策】

### (16) 函館山登山道開通啓発

- ・期 日 令和2年4月13日（月）
- ・場 所 函館山登山口ゲート前
- ・事業内容 函館山登山道開通を待つドライバーにチラシおよび啓発物を配付し，交通事故防止を呼びかけた。

### (17) バイクパレード啓発

- ・期 日 令和2年8月16日（日）
- ・コ ー ス 市内一円
- ・事業内容 ハーレーオーナーズグループ函館チャプター等のバイク愛好会の協力を得て，西警察署前で交通安全宣言の後，交通安全のたすきを着用，市内を広報しながらパレードし交通安全を呼びかけた。

### (18) ライダーハウス訪問

- ・期 日 令和2年8月中旬
- ・場 所 市内ライダーハウス4店舗
- ・事業内容 8月19日（バイクの日）にめがけ，市内ライダーハウスに対し来客に二輪車の安全を呼びかけるチラシや啓発物を配布してもらうよう依頼した。

### (19) 生命のメッセージ展

- ・期 日 令和2年10月16日（金）～18日（日）
- ・場 所 函館市中央図書館展示ホール
- ・事業内容 図書館に訪れる市民に対し，交通事故被害者の遺品や被害者の等身大のパネル，遺族のメッセージを展示し，交通事故防止を呼びかけた。

### (20) チャイルドシート着用促進啓発

#### ◇チラシの配布

- ・期 日 通年
- ・場 所 函館市保健センター
- ・事業内容 チャイルドシートの正しい着用の重要性を解説したチラシを，母子手帳交付時と1歳6か月児健康診査の際に配付し周知を図った。

## 【そ の 他】

### (21) 幼児の交通安全教室

幼稚園，保育園および認定こども園を主体とした幼児交通安全教育グループ「こぐまクラブ」の活動を支援した。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(B)-(A)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
会 費	79,000	79,000	79,000	79,000	0	0	5,000円×11団体 3,000円×8団体
補 助 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市補助金
賛 助 金	87,000	17,000	99,000	92,500	12,000	75,500	29社(団体)
助 成 金	0	0	21,000	21,000	21,000	21,000	道推進委員会助成金
諸 収 入	1,000	1,000	5	5	△ 995	△ 995	預金利息
繰 越 金	0	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計	2,167,000	2,097,000	2,199,005	2,192,505	32,005	95,505	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(A)-(B)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
事 業 費	1,837,000	1,787,000	1,794,945	1,794,945	42,055	△ 7,945	
啓発活動費	303,000	303,000	450,657	450,657	△ 147,657	△ 147,657	幼児・児童啓発活動費 赤色回転灯維持管理費等
啓発資材 購入費	1,450,000	1,450,000	1,344,288	1,344,288	105,712	105,712	啓発チラシ・交通安全旗 夜光反射材ほか
ツインシティ 交流費	84,000	34,000	0	0	84,000	34,000	交流事業なし
事 務 費	200,000	180,000	284,060	277,560	△ 84,060	△ 97,560	
旅 費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	
需 用 費	40,000	20,000	114,947	108,447	△ 74,947	△ 88,447	総会経費・統計資料等
役 務 費	140,000	140,000	169,113	169,113	△ 29,113	△ 29,113	通信費, 送金手数料等
負 担 金	120,000	120,000	120,000	120,000	0	0	道推進委員負担金
予 備 費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
合 計	2,167,000	2,097,000	2,199,005	2,192,505	△ 32,005	△ 95,505	

(収入額) 2,199,005 円 - (支出額) 2,199,005 円 = 0 円 (次年度繰越金)

上記のとおり総会に提出することを確約いたします。

令和3年3月31日

函館市交通安全推進委員会  
副会長 片岡 格

